

サステイナブル社会をつくる 激変する地球環境にどう向き合うのか

豪雨や熱波が各地を襲い観測記録の更新が続く日本、250年ぶりの大洪水に見舞われた英国、500年ぶりと言われる大干ばつが続く米国カリフォルニア州。この先も温度上昇は続いていくと予測されている。激しさを増す気候変動に、私たちはどう向き合っていくべきなのだろうか。

第1部 講演

気候の非常事態シナリオと人類の対処

山本 良一
(東京大学名誉教授)

地球目線で持続可能な
未来を考える

竹村 真一
(京都造形芸術大学教授)

生物多様性=自然資本の危機

足立 直樹
(㈱レスポンスアビリティ代表取締役)

SRI (社会的責任投資)
と気候変動

筑紫 みずえ
(㈱グッドバンカー代表取締役)

エシカル消費の力

原田 さとみ
(フェアトレード名古屋ネットワーク代表)

第2部 パネルディスカッション

- コーディネーター
川村 久美子
(東京都市大学教授)
- パネリスト
講演者全員



参加者
募集

日 時 2015年5月15日(金) 13時~17時
会 場 伊藤国際学術研究センター・伊藤謝恩ホール [東京大学本郷キャンパス内]
対 象 一般市民 (入場無料)
定 員 400名
お申込受付 2015年4月3日(金)~30日(木) 24時
お 申 込 公益財団法人アサヒグループ学術振興財団ホームページ
(Webサイトのみ) ▶ asahigroup-foundation.com/symposium
※お申し込み後、受付完了メールを送信いたします。完了メールが届かない場合は事務局までお問い合わせください。
※定員になり次第受付を終了させていただきます。 ※未就学児の入場はご遠慮ください。

お問い合わせ アサヒグループ学術振興財団 事務局
▶ TEL. 03-5608-5202 ▶ e-mail. studyab@asahibeer.co.jp
受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日を除く)

サステイナブル社会をつくる 激変する地球環境にどう向き合うのか

第1部

講演 13:00~15:50

13:05~13:35

気候の非常事態シナリオと 人類の対処

山本 良一
(東京大学名誉教授)

人類は古今未曾有の危機に直面しています。地球温暖化、資源の枯渇化、生物種の大量絶滅などはいずれも時間的に非可逆で現世代・将来世代へ取り返しのつかない深刻な打撃を与えています。このシンポジウムでは人類活動によって引き起こされたグローバルな環境変化を直視し、私たちの地球生命圏の管理保全の倫理的責任を深く自覚し、これらの問題を根本的に解決するため、持続可能なグリーン経済の実現策について議論します。



13:35~14:05

地球目線で持続可能な 未来を考える

竹村 真一
(京都造形芸術大学教授)

地球には環境破壊の連鎖等「不都合な真実」だけでなく、「好都合な真実」も溢れています。リアルタイムの気象情報や地震・津波、地球温暖化等、生きた地球の姿を学べる「触れる地球」で、この星を見つめなおすことにより、私達は、身近な事象が、全て世界へとつながっていることに気づきます。地球は宇宙的にみても奇跡に満ちた惑星といえます。私達は地球の危機を語るだけでなく、地球目線で持続可能な未来について考えることがより大切ではないでしょうか？



14:05~14:35

生物多様性=自然資本の危機

足立 直樹
(株式会社アサヒグループ代表取締役)

多くの動植物が絶滅の危機に瀕していることをニュースなどでよく耳にします。しかしそれはけっして、珍しい動植物の危機というだけの話ではありません。生物多様性とそれが生み出す様々な機能は、私たちの日々の生活やビジネスを支えています。生物多様性とは自然資本であり、その資本がいま大きな音を立てて崩れ落ちていることを知れば、誰も慄然とすることでしょう。この危機にどう対処できるのかお話しします。



14:50~15:20

SRI (社会的責任投資) と 気候変動

筑紫 みずえ
(株式会社グッドバンカー代表取締役)

UNEP FI (国連環境計画金融イニシアティブ) のサーベイによれば、①世界の人的活動によって生じる環境被害総額を、年間600兆円(世界のGDPの11%)と算定、②世界の市場企業3,000社の環境被害への対応が200兆円に上り、③企業の利益総額の50%は、環境被害によって消滅のリスクにさらされているそうです。地球規模のリスクである気候変動をカバーする金融としての、SRIがますます重要になっています。



15:20~15:50

エシカル消費のちから

原田 さとみ
(フェアトレード名古屋ネットワーク代表)

フェアトレードは、身近なお買い物で世界の問題を解決します。途上国や弱い立場の人々にお仕事を生み出し、森林伐採や土壌汚染など環境破壊からも地球を守ります。フェアトレードを街ぐるみで支持するのがフェアトレードタウン運動。名古屋では市民の長年の活動が実り、今年名古屋はフェアトレードタウン認定都市となります。私たちは「地球とのフェアトレード」をテーマにエシカルな理念でフェアトレードを推進しています。



第2部

パネルディスカッション 16:10~17:00

コーディネーター： 川村 久美子 (東京都市大学教授)

パネリスト： 講演者全員



イベント概要

日時 2015年5月15日(金)
13時~17時

会場 伊藤国際学術研究センター・伊藤謝恩ホール
[東京大学本郷キャンパス内]

本郷三丁目駅(地下鉄丸の内線) 徒歩8分
本郷三丁目駅(地下鉄大江戸線) 徒歩6分
湯島駅または根津駅(地下鉄千代田線) 徒歩15分

対象 一般市民(入場無料)

定員 400名

